

平成 28 年度三重県障がい者スポーツ推進事業
身体障がい者スポーツ選手の発掘・育成事業 実施要項

- 1 目 的 2020 パラリンピック等の世界大会や国内大会で活躍できる身体障がい者選手を発掘及び育成することを目的とする。
- 2 主 催 三重県
- 3 実施主体 社会福祉法人三重県厚生事業団 三重県身体障害者総合福祉センター
- 4 実施内容 車椅子や義肢装具の使用法の改善やフィッティングの指導を行うとともに、指導者を招致し、競技の指導を行う。(平成 29 年度以降の大会出場に向け、理学療法士、義肢装具士、競技指導者及び障がい者スポーツ医、等が練習プログラムを作成し、選手はプログラムにより自己練習を行い、その後、検証を行う。)
- 5 対 象 者 陸上競技など 2020 年パラリンピック夏季競技に含まれる競技の選手で、下半身に何らかの障がいがあり、車椅子又は義肢装具を装着しており、現に全国大会等出場経験がある三重県内在住の選手等。
(1) 車椅子を常時使用する重度障がい者競技【陸上競技の車椅子レース (T52、T33 相当)、ボッチャ、電動車椅子サッカー】
(2) 車椅子を常時使用する重度障がい者以外の競技【陸上競技 (車椅子レース)、車いすテニス、車椅子バスケットボール等】
(3) 義肢・義足を常時使用する競技【陸上競技の走競技・跳躍競技】
ただし、日本代表として世界大会等に出場した経験のある選手・強化指定選手 (予定者を含む) や国内大会の成績優秀者 (全国障害者スポーツ大会を含まない) は除く。
- 6 定 員 3～5 名 (定員を超えた場合は選考する場合があります)
- 7 注意事項
 - ・ 競技器具や競技用車椅子等は各自が用意すること。
 - ・ 体調等を理由に練習実績等が 70%に満たない場合は、プログラムの提供を取りやめる。その場合、プログラムやレンタル物等は速やかに返却すること。
 - ・ 自己練習中のレーサーや足部の使用に係る器具の破損や使用者のけがについては、自己責任とする。(検証時の練習会については、主催者負担により傷害保険に加入する。)
- 8 申 込 み 所定の申込書に活動状況等を記入のうえ、下記連絡先に 7 月 29 日 (金) までに持参又は郵送 (必着) でお申込み下さい。
- 9 決 定 対象者の決定については、8 月 12 日 (金) までに本人に通知します。なお、詳細 (練習会場・日程等) についてもその際連絡いたします。
- 10 そ の 他 ①自己練習の諸費用、練習会場までの旅費等は自己負担とします。
②健康保険証 (コピー) を持参してください。
- 11 申込先及び問合せ先 〒514-0113 津市一身田大古曾 670 番地 2
社会福祉法人三重県厚生事業団
三重県身体障害者総合福祉センター
担当: 伊藤、柳内
TEL: 059-231-0800 FAX 059-231-0801
E-mail: sport@mie-reha.jp